

議事要旨(3) 収益認識専門委員会における検討状況について

冒頭、逆瀬副委員長（専門委員長）より、収益認識専門委員会において、IASBから公表されているディスカッション・ペーパー「顧客との契約における収益認識に関する予備的見解」に対するコメントを検討している旨が説明された。引き続き豊田主任研究員より、当該ディスカッション・ペーパーの概要について説明が行われた。

説明の後、内容を確認するための質疑応答が行われ、委員からは次のような発言があった。

- 契約を構成要素に分解する際の考え方がよくわからない。契約における顧客の意図から離れてしまうといかようにも分割できてしまうのではないか。
- あえて資産・負債アプローチを導入することによって現行実務がどのように改善されるのかが明らかではない。

これらの意見を踏まえ、引き続きコメントについて検討を行うこととされた。

以 上